



阿蘇パノラマラインヒルクライム2022 新型コロナウイルス感染症対応方針

2022年1月25日更新

※新型コロナウイルスの感染状況によって、追加の対策を講じる場合がございます。予めご承知おき願います。

(1) 開催条件

- ・開催地である熊本県において**緊急事態宣言およびイベント自粛の要請が発せられていないこと、**もしくは開催当日までに解除になる見込みが明らかであること。

(2) 中止を判断する時期

- ①**2022年3月31日（木）時点で緊急事態宣言およびイベント自粛の要請が発せられていて解除の見込みがない場合、大会の中止を判断する。**
- ②2022年4月1日（金）以降の急な情勢の変化により開催条件を満たさなくなった場合、大会の中止を判断する場合がある。

(3) 中止の場合の参加費の取り扱い

中止を判断する時点までに発生した費用等を勘案して決定し、参加者に案内する。

(4) 参加資格

以下の書類のうちいずれか一つを受付時に提示をお願いします。

- ①2022年4月8日（金）までに2回以上のワクチン接種を終えたことを証明するワクチン接種証明書
- ②同4月20日（水）以降の検査によるPCR検査陰性証明書
- ③同4月20日（水）以降の検査による抗原定量検査陰性証明書
- ④同4月22日（金）以降の検査による抗原定性検査陰性証明書

(5) 健康観察シートの提出

- ・ **健康観察シート**に下記を記載の上ご持参頂く。

①ゼッケンナンバー

②**大会前1週間分の体温確認**

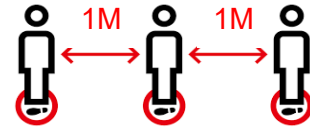
③**大会前1週間における以下の事項の有無**

- － 体調不良（発熱、咳、のどの痛み、だるさ、嗅覚や味覚の異常等）
- － 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触
- － 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる
- － 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある

※上記のいずれかに該当する場合は自主的に参加を見合わせて頂く。

(6) 参加者の基本動作

- ・ **マスク等の口を覆うものを持参・携帯**し、走行時以外は常に着用すること。
- ・ **こまめな手洗い**、アルコールによる手指消毒を行うこと（特にトイレ後は念入りに）。
- ・ 他の参加者やスタッフ等との距離を**できるだけ1m以上**を確保すること。
- ・ 大声での会話や応援、ハイタッチ等の接触はしないこと。
- ・ 感染防止のために主催者が決めたルールを守り、その指示に従うこと。
- ・ COCOA（新型コロナウイルス接触確認アプリ）のインストールを強く推奨する。



(7) 受付

- ・ 受付会場の入口に消毒液を配置し、手指を消毒した選手のみ受付に進むことができる。
- ・ スタッフによる検温は**非接触型体温計**を使用する。
- ・ 参加者が距離を置いて並べるよう地面に目印を設置する。
- ・ 更衣室や待機スペースは用意しない。参加者は予め着替えてくるか、自分の車等を使用すること。

(8) バス乗車時の注意（ランのみ）

- ・ランの選手は受付後にスタート地点までバスで移動する。
- ・受付時の検温で熱がある場合は乗車できない。
- ・手指の消毒をして乗車する。
- ・乗車時はできるだけ会話は控えること。
- ・車内での飲食は禁止する。
- ・バスは十分に換気をした状態で運行する。防寒具を着ての乗車を促す。

(9) スタート時

- ・開会式は簡易的に行い、選手の過度な集合を求めない。
- ・スタート直前までマスク等で口を覆い、周囲の選手とできるだけ1m以上間隔を空ける。

(10) 走行中

- ・周囲の選手とはできるだけ1m以上間隔を空けて走行する。
- ・唾や痰を吐く行為は極力行わない。
- ・口をつけた飲料等を走路上に捨てない。

(11) フィニッシュ時

- ・表彰式は簡素化し行う。
- ・大きな声での声援やハイタッチなどの接触は行わない。
- ・フィニッシュ後、休憩する選手にはマスク等で口を覆うことを促す。

(12) 救護

- ・救護担当者が処置をする際は、その前後に必ず手を洗うかアルコール等で消毒する。
(処置を受けた選手はその時点で失格)
- ・リタイア選手回収車両はまた十分な換気をした状態で走行する。

(13) スタッフ

- ・大会当日に選手と同等の**健康観察シート**を提出する。体調不良など不適當な事項がある場合は無理せず参加を見合わせる。
- ・**大会中は常にマスク等**を着用し口を覆う。マスクは各自で持参する。
- ・給水所のスタッフはビニール手袋を着用し、活動は速やかにゴミ箱に捨てる。
- ・スタート／フィニッシュ地点のエリアリーダーは各対策が守られているか随時確認し、複数の人が触れると考えられる場所（トイレのドアノブやレバーなど）はこまめに消毒する。
- ・スタッフ同士及び選手とは**1m以上**間隔を空ける。握手やハイタッチなどの接触は禁止。
- ・スタート／フィニッシュ地点および給水所は予備の使い捨てマスクを設置する。ただし止むを得ない場合を除き、参加者およびスタッフへの提供はしない。

(14) 一般応援

- ・**選手の送迎を除き、スタート／フィニッシュ地点およびコース上での応援は禁止する。**
- ・送迎時はスタッフの指示に従い、山上では有料駐車場を利用すること。路上駐車は固く禁止する。
- ・体調不良など感染を疑わせる事情がある場合は来場を禁止する。

(15) 大会終了後

- ・大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は事務局に速やかに報告し、合わせて濃厚接触者の有無等について申告すること。